

被災した県立病院の再建方針について

1 基本的な考え方

- 被災病院が立地する地域は、いずれも高齢化率が高く、高齢者を中心とした地域医療を提供する必要があることから、引き続き一定程度の病床を確保する。
- 地域病院の深刻な医師不足の中で、医師への過重な負担を少しでも軽減する必要があるため、県立病院間はもとより、他の医療機関や介護施設等との適切な役割分担と連携の下、良質な医療を提供していく。

2 場所、規模・機能、整備スケジュール

区分	場所	規模・機能	整備スケジュール
大槌病院	大槌町寺野地区「ふれあい運動公園内」(町有地、町推薦)	病床数 : 1病棟・一般病床で50床程度 診療科 : 内科・外科を基本とし、これまでの外来診療機能を維持 救急機能 : 診療時間内の一次救急を基本 (診療時間外の救急は釜石病院で対応) リハビリ機能 : 入院患者を中心とした維持期のリハビリを提供	平成25年度 : 用地造成(町)、病院設計(医療局) 平成26～27年度 : 建築工事(医療局) 平成28年度 : 開院
山田病院	山田町織笠地区「山田中学校北側」(町有地、町推薦)	病床数 : 1病棟・一般病床で50床程度 診療科 : 内科・外科を基本とし、これまでの外来診療機能を維持 救急機能 : 診療時間内の一次救急を基本 (診療時間外の救急は宮古病院で対応) リハビリ機能 : 入院患者を中心とした維持期のリハビリを提供	平成25～26年度 : 用地造成(町)、病院設計(医療局) 平成26～27年度 : 建築工事(医療局) 平成28年度 : 開院

3 概算事業費

〔大槌病院〕

(単位：百万円)

	事業費計	H25年度	H26年度以降
土地	441	441	
建物	1,314	36	1,278
計	1,755	477	1,278

〔山田病院〕

(単位：百万円)

	事業費計	H25年度	H26年度以降
土地	441	441	
建物	1,314	36	1,278
計	1,755	477	1,278